

太陽通信

No Charity, but a Chance!
～人間としての尊厳が保たれる
社会の実現～

No.290

2013(H25)
6.1

社会福祉法人太陽の家広報誌 <http://www.taiyonoie.or.jp/>

将来構想検討委員会発足

5月9日に太陽の家将来構想検討委員会の第1回が別府において開催されました。この検討委員会は、3月に開催された2012年度第3回理事会・評議員会で今年度の活動として承認され発足したものです。

太陽の家は1965年(昭和40年)に開所し、身体障がい者の就労と生活の支援からスタート、2015年(平成27年)には創立50周年を迎えます。この間、社会・経済・福祉の環境が大きく変化し、その時々々の社会のニーズに応じて、事業も多方面へ展開していきました。このような中で「太陽の家の次なる50年」に向けて、太陽の家の職員だけではなく関連企業社員やOBの方々も含めて、太陽の家のありべき姿を検討することを目的に検討委員会が設立されました。



第1回の検討委員会には17名の委員が参加し、昨年度活動した太陽の家の若手職員チームとベテラン職員チームによる「将来構想プロジェクト2012」の結果報告を受け(太陽通信288号掲載)、今後の委員会の進め方を話し合いました。来年1月末の完成を目標に定期的に話し合いを重ね、来年3月の理事会・評議員会で結果報告を行う予定です。

(将来構想検討委員会 委員長 松川ひとみ)

太陽の家将来構想検討委員会委員名簿

太陽の家 松川ひとみ(委員長)

(地域事業本部長)

石本 龍一(法人本部 経理・管財課)
田北 ゆみ(地域事業本部 地域生活支援課)
橋村 明洋(別府事業本部 別府工場課)
堀月 理想(日出事業本部 生活支援課)
毛井 美希(梓葉事業本部 生活支援課)
宮崎 豊来(大分事業本部 生活支援課)
鈴木 百恵(愛知事業本部 事業・支援課)
川合 恵子(京都事業本部 総務課)

関連企業

加藤 裕和(デンソー太陽株式会社 業務課課長)
和田 直也(オムロン京都太陽株式会社 生産管理グループリーダー)
持吉 良二(オムロン太陽株式会社 製造2グループグループ長)
吉廣 匡介(ソニー・太陽株式会社 製造部担当部長)
原田 浩二(ホンダ太陽株式会社 工場長)
山下 達夫(三菱商事太陽株式会社 常務取締役総務管理部長)
富ヶ原裕司(富士通フサス太陽株式会社 管理課課長)

OB等

杉本 恵子(株式会社電子印刷センター社長)
伊方 博義(元 太陽の家 事務局次長)

電機科と電材科・電子科が移転

4月30日から5月1日にかけて、別府事業本部第2作業棟2階にあった「電機科」と第1作業棟4階にあった「電材科と電子科」が移転、場所が入れ替わりしました。

過去、電機科は旧本館3階から第3作業棟、第1作業棟3階、第2作業棟2階へと移転を繰り返してきました。

電機科と別府工場(旧福祉工場)が別の建物にあった



第1作業棟4階 電機科

め相互の距離が遠く、雨の日などの納品では台車にビニール袋を被せて長距離を運搬するなどの問題を抱えていました。別府工場が2010年4月に現在の第1作業棟4階に移転してからは雨天時の運搬問題は解消されましたが、運搬距離や管理体制などの課題があったため再度移転をすることになりました。今回の移転により、電機科は別府工場と同じ階のすぐ隣になったので、納品等がスムーズになり様々な事態への対応も迅速に行えるようになりました。



第2作業棟2階 電子科と電材科(奥)

デンソーエアリービーズ来訪



4月19日に株式会社デンソーの女子バレーボールチーム「デンソーエアリービーズ」の選手、コーチ、スタッフの総勢30名が愛知太陽の家に来訪されました。

選手がバスから降りて揃って並んだ姿には、さすがに背の高さとその存在感に驚きました。選手のメンバーには2012年ロンドンオリンピックで銅メダルを獲得した女子バレーボールチーム「火の鳥NIPPON」の代表選手で、エアリービーズのキャプテンでもある井上香織選手も顔をみせていました。

挨拶の後、デンソー太陽小林工場長の案内で工場見学を行



井上香織キャプテンと西野部長



い、身体に障がいがあっても働きやすく工夫がされている工場と、そこで一生懸命働いている姿を見ていただきました。

工場見学の後は中庭で、デンソー太陽の従業員や職員と記念撮影を行いました。また、少しの時間でしたがサインや握手、お話をしながらふれあうことができ、選手のみなさんの明るい笑顔と姿を見て私たちも元気をもらうことができました。

2013/14Vリーグシーズンは残念ながらプレミアリーグから降格しチャレンジリーグとなってしまいましたが、再度プレミアリーグの舞台へ戻ってくる日を待っています。

みんなで応援していますので頑張ってください。(愛知事業本部)



工場見学をする選手

ユニオンカーニバルに参加

4月21日にデンソー高橋製作所（愛知県安城市高橋町）

にてユニオンカーニバルが開催され、愛知太陽の家から20名が参加しました。ユニオンカーニバルとはデンソー高橋製



会場にて

作所が主体となって開催しているお祭りで、今年で37回目になります。会場には模擬店やステージ、ゲームコーナー、トヨタ車の展示コーナーなどありました。

当日の朝は雨が降っており、会場では天候が心配されましたが、開催時には風が強かったものの雨は上がり、午後には曇りもほとんどなくなって行楽日和となりました。

参加したメンバーは幾つかのグループに分かれて会場内を回り、買い物や見物、体験などを行い、それぞれが思い思いに楽しんでいました。またステージ最後のお笑いライブではハマカーンが登場、観覧していたメンバーは大笑いしていました。会場は少し混雑していたので移動は大変でしたが、参加者同士で助け合い、みんなで一緒に充実した休日をお過ごししました。(愛知事業本部 事業・支援課 森下雅弘)

杵築にボランティアグループ誕生

太陽の家広野苑は、開所以来、見学会や講演会などの機会に地域の方々と交流を深めてきましたが、1年間の活動が実を結びボランティアグループが誕生しました。4月30日ボランティア発足の会には、趣旨に賛同した15名の有志が参加。太陽に向かって咲く花の名前がぴったりということで、「グループひまわり」という名称を全員一致で決定しました。

合言葉は「笑ってPPK」。PPKとはピンピンコロリという意味ですが、「笑いながら、楽しく「命」を学んでいきたい」という熱い思いが込められています。

まずは、行事等でボランティアの皆様「時間と能力」をお貸りして、利用者と一緒に笑い楽しんでいただくことが目標です。閉塞的になりがちな施設での生活に、新たな風を吹

き込む存在になることで、客観的な視点からの意見を大切にすることで、サービスの質の向上に繋げていきたいと思っています。

今年度は、毎月最終火曜日をボランティアの日と定め、年11回の行事支援、年4回の学習会を計画しています。5月15日のミニ遠足から始動です。今後の活躍にご期待ください。

(杵築事業本部
田中美智代)



風車のあるほごり山(通称:甲尾山)への遠足

むぎの会総会(別府)報告

4月24日に新装なった食堂において太陽の家むぎの会(別府)総会が開催されました。始まりは例年通り成立が危ぶまれましたが、皆さまのご協力で定足数に達し会議がスタートしました。



議事運営については、代表委員会議長の平川修二さん(電子印刷センター)と書記の梶原亜希子さん(三菱商事太陽)の他、女性としては初めて嶋崎裕子さん(日出事業本部)が副議長に選出されました。

なお、議事に先立って、昨年来の経営危機に対して支援活動を行った大分ヒートデビルズ(プロバスケットボールbリーグ)の小原主将からシーズン終了の報告とお礼の挨拶がありました。

新年度の活動としては、恒例の行事の他に今年3月に迎えたむぎの会(別府)創立40周年と、製作に係った映画『ウィニング・パス』完成10周年を記念して福祉関係映画の上映、京都での「オール太陽交流会」、東日本大震災の被災地であり3年後に全国障害者スポーツ大会が開催される岩手県の障害者スポーツへの支援等を予定しています。皆さまのご支援ご協力をお願いします。

(太陽の家むぎの会 会長 堀川 裕二)



ゴミ拾い・むぎの会総会(愛知)・バーベキュー会

日差しが強い真夏日となった5月18日、愛知事業本部は忙しい午前中となりました。

まず9時から周辺地域のゴミ拾いを行う「ハートフル530運動」から始まり、10時から「むぎの会総会」、総会終了後は「バーベキュー会」と、参加したみなさんはきつとてんでご舞いだったことでしょう。

炎天下で行われたゴミ拾いには124名が参加し、今回も2グループに分かれて、近隣の公園とその道沿いのゴミを拾い集めました。40分程の活動でしたが、集められた大きささまざまなゴミは合計12.5k



ハートフル530運動による清掃活動

g。ゴミ拾いが終わり乾いた喉をジュースで潤した後は、むぎの会総会で議案審議の時間です。昨年度の実績と今年度の事業計画・予算などの議案事項はすべて承認されました。一息つく間もなく最後はバーベキューで締め。冷えたドリンクとこんがり焼きあがった肉や魚介類を味わう至福の一時に、会員同士の話も自然と弾み、親睦を深めることができた楽しい時間となりました。

(愛知太陽の家むぎの会 会長 近藤 豊)



バーベキュー会

2013年度 京都太陽の家むぎの会定期総会 開催

4月24日、京都太陽の家食堂ホールにて2013年度京都太陽の家むぎの会の定期総会が行われました。



総会の様子

むぎの会新会長の門辻忠久さんの挨拶の後、むぎの会の活動状況について「むぎの会主催行事」、「クラブ活動」の様子写真映像を通して報告され、続いて2012年度の決算報告が行われました。この決算に関しては適正であったことが会計監査員によって報告されました。次に、今年度の活動方針、行事予定が会長より説明され承認されました。

今年度は、サマーフェスティバル、スポーツ・BBQ大会、3太陽交流会、忘年会を行う予定となっています。最後に今年度の予算案が審議、承認され総会は終了しました。

今年度から会長が代わり緊張の中での初仕事となりましたが、堂々と会長としての役目を果たしてくれました。イベント盛りだくさんのこの1年が、新会長を中心にどのような年となるのかとても楽しみです。

(京都事業本部 事業・支援課 内藤 和輝)

★サンハウス大手町手話勉強会★

去年の12月から始まった、今ではサンハウス大手町で毎月恒例になった教室があります。聴覚障害のある利用者さんと「もっと会話ができるようになりたい」という想いから、大分県聴覚障害者センターにお願いして「手話勉強会」を始めて半年が過ぎました。

毎回、利用者さんと職員が参加して毎月1回約1時間、手話講師の先生と聴覚障害のある利用者さんから、手話をボランティアで教えて頂いています。最初は手話を教える側の利用者さんも緊張されていましたが、回を重ねるごとに慣れてきて、今ではすっかり先生になっています。

参加者は手話の初心者ばかりでしたが、講師の先生や利用



者の方に先生をしていただいたおかげで簡単な挨拶や、自分の名前、みかん、美味しい、などの単語まで手話で表現できるようになりました(*^^*)

積極的に取り組む姿を見て、利用者の先生も「みんなが手話を覚えようとしてくれてとても嬉しい」と表現してくれました。手話通訳さんが居なくても利用者の先生と上手くコミュニケーションがとれるように、私達も手話の達人を目指して頑張っていきたいと思います!!

(大分事業本部 地域生活支援課 芳山佳子)

登録ヘルパー募集(パート)

勤務日時は、ご相談に応じます。
詳細については、下記までお問い合わせください。

ホームヘルプセンターたいよう
TEL:0977(67)4950 担当/宜保



亀川サックリニック



- 整形外科・リハビリテーション科(月・水・木・金) 受付時間 9:30~18:00
- 外科・内科(火) 受付時間 10:00~18:00 TEL:0977-66-0390
- 毎週火曜日に医療相談(予約制)を行っています。